

自立生活センター所沢 通信



どんなに重度の障害があっても、地域で暮らすことができる障害者が一人でも多くなるよう目指しています。

- ・まもちゃんの自立生活PART1・・・石川 守
- ・ピア・カウンセリング集中講座
- ・自立生活プログラム開催しました
- ・一人暮らししたい障害者募集 ・自立生活プログラム

2012年10月1日発行

白鳥園の納涼祭に行ってきました。



8月25日白鳥園の納涼祭に行ってきました。入所者の方と久しぶりに会いました。

皆さん元気そうでした。AKGという群馬のアイドルグループが来ていました。

結構、可愛かったです。カレーと飲み物が無料で貰いました。

カラオケをやっていました。最後に花火見せて貰いました。

打ち上げ花火とナイアガラの滝がきれいでした。

所沢～羽生までが遠かったのが大変でしたが、行けて良かったです。

2012年10月1日発行

(まもちゃん 自立体験記 その1)

俺のホームページを読んでくれた人がおりまして、その人が来たのはルピナス神川ホームです。

さおりさんの方から、納涼祭に初めてお会いして、自立をして見ないと言われた。

介護タクシーに乗ってパシフィコ横浜に行き、いろいろな障害者と出会えました。

そこで、いろいろな人の意見を、聞きました。

介助者に俺の介助のしかたを説明しました。

東横イン横浜と言うホテルへ二泊三日で、大変勉強になりました。

そこで重度の人が自立を目指しているのを見て、俺にも自立が出来ますか？

と聞きましたところ、ハイ、やる気があれば出来ます。

しゃべって疲れて寝てしまいました。



2012年10月1日発行

ピアカウンセリング集中講座

ピアカウンセリング集中講座(4月28日～30日東京多摩スポーツセンター)に参加して一番良かったことは、3日間という少ない日程で心から話ができる親友ができたこと。ピアは、同じ仲間です。まさにいろいろな障害はあるけど、自分の障害を心から話すことができ、相手の話をよく聞くことができた。リーダーも参加者もみんな障害者だからこそ話せたのだろう。

初日は、オリエンテーションをし、自己紹介をして、人間の本质について話をした。そしてピアカウンセリングとは何かを考えさせられた。

29日は、ニューアングッズをしてふだんあまり考えない、新しく発見したことや良かったことは何かを考えさせられた。障害を持っていること、感情の開放を行った後良かったことを話した。

夜は、交流会を行い、ゲームをして遊んだ。

終わりにあちゃんが“見上げてごらん夜の星をみんなに心をこめて歌った。参加者の一人の方が全盲で盲導犬を連れていましたが盲導犬の“オパール”が、あちゃんの歌を聞いて“ブルブル”とふるえていたのに感動しました。

参加者4人で二晩一緒でしたが、多くのことができたし、二晩目の夜の歌、和田アキ子の「あの鐘を鳴らすのはあなた」を練習しました。当日、大阪から来てくれた“ななちゃん”という方と男4人で歌って大いに盛り上がりました。

帰る前に参加者みんなで携帯の連絡先を交換しました。

このピアカンで恥ずかしいけど、うれしいのはアプリケーションという“ほめほめトーク”でした。穴があいたら入りたくなるぐらいのほめ言葉で、ある意味で自信ももてることでもありました。

ピアカンに参加すると自分の生き方を改めて考えさせるものでありました。

茂津目敦夫

同じ考えを持った人たちと出会うことができ、ますます自分の考えていることが実感できました。良かったです。良くなかったことはありません。

大谷 好勝



2012年10月1日発行

自立生活プログラム開催しました

8月29日から毎週水曜日自立生活プログラム開催しました。

障害について、介助のこと、お金のこと、制度のこと、調理のこと、家族のことを話しました。参加者は5人で、深谷にある施設から2時間かけて通ってくれた人もいました。



調理自習の時に指示を出すことが大変でとっても疲れました。

けれども、写真のとおり、上手に作れました。

作ったものはシャケのムニエルと肉じゃがとみそ汁です。

(石川)

